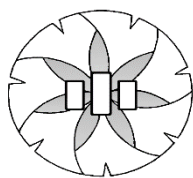


七小つうしん

学校通信 第4号
令和4年7月1日
東久留米市立第七小学校
校長 伊藤 幸一

*学校ホームページ <http://www.higashikurume-shi.jy/da11e/>



『教育目標』

- ◇ か し こ く
- ◇ や さ し く
- ◇ た く ま し く

協働的な学びを取り戻した1学期

校長 伊藤 幸一

観測史上最も早い梅雨明けとなり6月最終週は猛暑の1週間となりました。1学期の登校日も残すところ今日を入れて13日間になりました。子供たちにとって充実した1学期となるようしっかりとまとめをしていきたいと思っています。「まとめる」という言葉を国語辞典で調べると、①ばらばらのものを集めてひとかたまりのものにする。②物事の筋道を立てて整える。③互いの意思を一致させる。などが出てきますが、「1学期のまとめ」のまとめるは「集めること」ではなく、「たくさんの学びを整理してまた使えるようにすること」と朝会等で話しています。

さて、令和4年の1学期を振り返ってみました。2年半にわたるコロナ禍で様々な学校活動が制限をされたり、中止になったりしてきましたが、今年度の1学期は活動形態を工夫しながらではありますが、大分取り戻せたのではないかと思います。

1年生を迎える会は校庭でしたが、全校が一堂に会して行うことができました。手はつなぎませんでした。6年生にエスコートされて嬉しそうに入退場する1年生の表情が印象的でした。1年生から5年生までの遠足は今まで通り公共交通機関も使って行くことができました。2年生の消防写生会も実施することができました。5月28日(土)には、2学年ずつの3分割でしたが、運動会を保護者の方にも見ていただく中で実施することができました。広い校庭いっぱい広がっての兄弟学級交流(ロング昼休み)も実施しました。水泳指導も2学級ずつ回数は減ってしまっていますが実施しています。そして、3年ぶりとなる6年生の榛名移動教室にも無事に行ってくることができました。7月も、大縄集会、社会科見学、水道キャラバンなど実施の予定です。実際に実施することができるようになって、これらの活動の教育的意義や大切さを改めて実感することのできた1学期でした。今後も、感染状況に注視しつつ、学校でしかできない協働的な学びの充実を図っていければと思います。

学校では、熱中症対策のため、体育の時間、休み時間の外遊び、登下校の時にはマスクを外すよう指導しています。体育の時間と休み時間は大体外せているのですが、登下校時のマスクについては、学校まで30分くらいかかり気温が35度近くになっているにも関わらず、汗をびしょりかきながらマスクを付けている児童がいます。登校時正門前で声掛けをしています。ご家庭でも「**登下校時はマスクを外すか顎マスク、マスクを付けるのは学校に着いてから。**」とお声掛けをお願いいたします。

☆☆☆ 1年生 ☆☆☆

1年生は、楽しみにしていた初めての遠足でした。近隣の公園に行ってきました。当日は朝からとても暑い気温でしたが「早く行きたい!」「楽しみ!」などの、わくわくした声が聞こえてきました。暑さ対策や体調管理に十分に気を付け、交通ルールを守って安全に並んで歩くことができました。公園では鬼ごっこをしたり遊具で遊んだりする楽しそうな様子が見られました。公園にある植物や花、虫などの自然に興味をもっている子供も多く、たくさんの自然に触れました。途中で旧下里小学校に行き、日陰で涼んだり水分補給をしたりして休憩をしました。厳しい暑さだったので、七小に戻って来てから教室でお弁当を食べました。お待ちかねのお弁当の時間に子供たちは大喜びで、にこにこの笑顔で美味しそうにご飯を頬張っていました。汗でびしょりになりながらも一生懸命に歩き、無事に遠足を終えることができました。他のクラスの友達とも交流する良い機会となりました。



☆☆☆ 算数 ☆☆☆

算数は、1年生が学級ごとに講師が入る TT 指導、2年生以上が習熟度別に担任と算数少人数担当、さらに学習支援員も加わって指導しています。単元ごとに「準備テスト」を行い、これまでの学習の定着度合いなども考慮しながら、学習集団の編成を行っています。

習熟度別のグループで学習する利点として、次のようなことがあげられます。

1つは、児童に合わせたきめ細かい指導ができることです。その単元の内容が得意な児童には、発展的な問題を考えさせたり、苦手な児童には、問題を精選してゆっくり考えられるようにしたりしています。

また、習熟度別グループで取り組むことで発言できるようになったり、じっくり考える姿が増えたりするなど、児童の学習意欲につながる利点もあります。自分に無理のない問題を解くことで、自力解決したり、同じグループの人に教えてあげたりするなど、算数への自信にもつながっています。

1学期は、どの学年も順調に単元を進めることができました。2学期以降も単元に関連した復習を取り入れながら、児童の学力を伸ばしていきたいと思えます。引き続きご家庭でも、学習の支援をよろしくお願いいたします。

算数少人数指導担当 椎谷 正信

7月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

「割れ窓理論」をご存じでしょうか。アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリング博士により提唱されたもので、割れた窓ガラス1枚を放置しておくと、その建物は十分に管理されていないと思われ、やがて環境が悪化していくというものです。

学校の中も同じです。教室にゴミが落ちていたり、机やイスが汚れていたりするのをそのままにしていると、大切に使うとする気持ちが少しずつなくなっていってしまいます。けれども、本が整理されている、丁寧に掃除されているなど、大切に使っていると、その状態を保とうとする気持ちが育っていきます。自分のものだけでなく、「みんなで使うものを大切にしよう」という生活目標を子供たちが意識して過ごせるように声かけをしていきます。

☆☆☆ しらゆり ☆☆☆

しらゆり学級では、生活単位という学習があります。低学年を中心に、畑でいろいろな作物を育てたり、やごやカブトムシなどの生き物を教室で育てたりしています。また、生長の様子を観察カードにまとめたり、高学年はタブレットを使って観察記録を作ったりしています。植物や生き物を育てる体験活動を通して、働くことの大変さや収穫の喜びを感じたり、命の大切さを学んだりしています。

6月には育てたヤゴの多くが無事に飛び立ちました。7月には夏野菜の収穫が始まります。

コロナが収束し、育てた野菜を使って、みんなで調理ができるようになる日を待ち望んでいます。



☆☆☆ 水泳 ☆☆☆

今年度の水泳指導も、昨年度と同様に2クラスずつで実施しています。子どもたちも水泳学習に向けて、「早く泳ぎたい!」と楽しみな姿勢をみせていますが、授業中は常に油断禁物です。ちょっとした気の緩みが大きな事故を引き起こす可能性があります。それを確実に防ぐためにも、事前学習や初回の授業を活用してバディチェックの方法や入水の合図を丁寧に確認し、とにかく安全第一を心がけて指導していきたいと思っています。

さて、子どもたちはプールサイドに移動し荷物を置くと、「無言」を徹底してすぐにバディの列になります。低学年から高学年まで、しっかりと言われたことを守り行動できました。シャワー中も前後左右の間隔を十分にとり、体の汗をよく流しプールに入る準備をします。入水の合図をよく聞き、全員がスムーズにプールに入ることができました。低学年は、動物歩きや水中リレーなどを行うことで、水に慣れ親しみながら水中で体を動かす感覚を養います。水に顔をつけることに抵抗感のある子どももいるため、少しずつ丁寧にもぐったり浮いたりする活動も取り入れていきます。中学年になると、け伸びや感覚づくりの泳ぎを取り入れて、少しずつ「泳ぐ」感覚を身に付けていきます。短い距離から始めて「できた!」を褒めてのばし、段階を踏んで徐々に本格的な泳ぎへと繋げていくのです。そしていよいよ高学年になると、「クロール」「平泳ぎ」だけでなく、安全確保につながる運動として「背浮き」や「浮き沈み」をしながら続けて長く浮くことも指導していきます。

安全に水泳指導を行うためにも、今後とも健康観察や水泳カードの記入のご協力をよろしくお願いいたします。



《7月の行事予定》

月	火	水	木	金	土
				1 ◎ 委員会	2
4 全校朝会 安全指導 保護者会（5）	5 ☆ SC 保護者会（4） 四校交流会 （し）	6 ◎ 保護者会（3）	7 大縄集会 PTAレク（4）	8 ◎ 柳泉園見学 （4） クラブ	9
11 全校朝会 保護者会（6）	12 ☆ SC 避難訓練 保護者会 （2・し）	13 ◎ あすなろ指導終 保護者会（1）	14 ◎ 社会科見学 （6） 水道キャラバン （4）	15 音楽集会 着衣泳（5） あすなろ巡回終 クラブ	16
18 海の日	19 ☆ SC 着衣泳（6） 給食終 大掃除	20 終業式 4時間授業	21 夏季休業始 夏季七小学び塾	22 夏季七小学び塾	23
25 夏季七小学び塾	26 夏季七小学び塾	27 夏季七小学び塾	28 夏季七小学び塾 サマースクール	29 夏季七小学び塾	30

SC：スクールカウンセラー来校 ◎：朝学習 ☆：朝読書 （ ）：学年

○夏季休業中の図書館開放について 今年度は図書館の開放を行いませんのでご了承ください。

○夏季七小学び塾について

夏休みの期間を利用して、主に基礎学力の補充を行います。詳細は6月29日にお知らせを配布しました。全員が対象ではありませんので、そちらをご確認ください。

○サマースクールについて

28日（木）に講師の方をお招きし、サマースクールを開講いたします。詳細は別途29日に配布したお知らせをご確認ください。

○引き渡し訓練について 9月1日（木）

引き渡し訓練では、非常災害個人カードに記載されている方にのみ引き渡しを行います。雨の場合は教室にて引き渡しになります。下足のままお入りください。2人以上の児童を引き取る場合は、上の学年から引き渡します。別途お知らせをご覧ください。

○水筒の中身について

このところ、厳しい暑さが続いております。本校では、水筒の中身を「水かお茶」としていましたが、しばらくの間、水筒の中身を「スポーツドリンクや、経口補水液も可」とします。また、その場合もペットボトルの持参ではなく、水筒への移し替えをお願いいたします。ご家庭でのご判断のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

学校閉庁日のお知らせ

夏の省エネルギー・省資源を推進するとともに、教職員の健康増進と休暇取得促進を図るため、東久留米市立各小・中学校は学校閉庁日を設けます。学校閉庁期間中は、教員不在となります。転出入の手続きや学校への御相談、お問い合わせは期間外にお願いします。

○実施期間 令和4年8月8日（月）から12日（金）の5日間

※やむを得ない場合を除き、中学校では部活動も原則として実施しません。

○期間中の緊急時の連絡先 東久留米市教育委員会 教育部指導室

電話番号 042-470-7781（8時30分～17時15分まで）